

取扱説明書		図番	0227K-01B
品名	FX-7F	CAD	PC-01/D/0200
対応ケーブル	7C-FL	発行年月日	2008年3月7日

<p>①</p> <p>準備</p>	<p>使用工具</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ナイフ (カッター) ・ ニッパー ・ 挿入治具 T-FX-7 ・ スパナ (口幅 16mm) ・ トルクレンチ 16×8.0N・m(80Kgf/cm) 13×2.0N・m(20Kgf/cm) 	<p>コネクタ構造図</p>
<p>②</p> <p>組立作業</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. コネクタの締付金具を使用ケーブルに挿入します。 2. ケーブルの外被と外部導体(アルミ箔)をナイフで30mm切り取ります。 注意：絶縁体に深い傷を付けないようにしてください。 3. 絶縁体を軽く揺すり、絶縁体と外部導体の間に隙間を作りフェルールを入れやすくします。 4. 専用工具(T-FX-7)にフェルールをセットします。 5. フェルールを絶縁体と外部導体の間に挿入します。 注意：ケーブルの外被にフェルールのツバが密着するまで挿入してください。 6. ナイフでケーブルの絶縁体をフェルールの端面で切り取ります。 注意：中心導体に傷を付けないようにして下さい。 7. T-FX-7の孔にケーブルの中心導体を入れ、突出した部分をニッパーで切断します。(中心導体寸法：9mm) 8. ケーブルの中心導体を曲げないようにコネクタ本体にフェルールを挿入し、締付金具を手で仮締めします。 9. 締付金具をスパナで固定し、<u>8.0N・m(80kg・cm)</u>のトルクレンチで本体を確実に締付けます。 	
<p>③</p> <p>取付</p>	<p>※ コネクタを機器に接続する場合は、規定のトルクレンチを使用して締付けて下さい。</p> <p>標準締付トルク：2.0N・m(20Kgf・cm)</p>	<p>機器側 F-J</p>